

大きな憧れをいただく大草っ子



大草小学校だより 「だいじょうぶ」

第19号 平成30年3月14日(水) 校長 有谷孝彦

学校づくりの合言葉 「大草トライアングル！」 トリプルC

自信 (Confidence) 挑戦 (Challenge) 思いやり (Consideration)



「今年も笑顔の花が！」

風が緩みはじめました。大草小学校の子どもたちに笑顔を届ける「えがおの木」に、どこよりも早く春を告げる素敵な花が咲きました。全校児童も先生方も満開を迎えた「えがおの木」の傍らに立ち、微笑んでいます。6年生が巣立ち、新しい1年生が学校に慣れた頃には、かわいいサクラノボの実がたくさん実ります。また今年も巡る命の神秘とたくましさを感じる季節がやってきました。時間の経過を楽しむ心のゆとりをもちたいものです。



さて、卒業式の練習も佳境を迎え、真剣に取り組む姿が頼もしくもあり、やや寂しくもあります。1年間で子どもたちはどれだけ成長したでしょうか。各学級では、1年間の伸びを子どもたちに実感させ、自信を持たせるよう取り組んでおります。ひと学年上がるだけの力をつけて、修了させます。

忘れはしないよ
時が流れても
いたずらなやりとりや

心のとげさえも
君が笑えばもう
小さく丸く なっていたこと

代わる代わる覗いた穴から
何を見てたかな
一人きりじゃ叶えられない
夢もあつたけれど

さよなら 君の声を
抱いて 歩いて行く
ああ 僕のままで
どこまで届くだろう

楓
よりの
スピッツ



がんばりました！「きずな駅伝」

3時間目と4時間目の間を使った業間体育「きずな体育」の時間に縦割り4班に分かれて、駅伝の練習を行ってきました。学校の前の「大草公園」が会場となります。全員合わせて12週となるようにチームごとに個人の週数を決めます。みんな得手不得手がありますから、縦割り班全員で相談して走る距離を決めるのです。中には、



男子よりも長い距離を走る年下の女の子もいたりします。大会本番は、2回延期したので準備万端と言いたいところでしたが、当日の体調等も勘案しながらギリギリまで調整があったようです。そして、いよいよ本番です。大草小の子どもたちの良いところは、「〇〇さんが遅いから負けた。」などと言う子どもが一人もいないところです。勝敗にこだわるよりも、自分たちのベストが出せるかどうかにかまけていたからかも知れませんが、チームごとにそれぞれの記録に喜ぶ姿は微笑ましかったです。まさに、「きずな駅伝」でした。おつかれさま！

<ありがとう！ランドセル>

今朝、校門に立っていると6年生のある児童が、「校長先生、ランドセルの肩掛け部分が壊れました。」とランドセルを大事そうに抱っこして登校してきました。今日と明日までランドセルを背負って登校したかったという子どもの気持ちがひしひしと伝わってきました。これまでの小学校生活で、いつもそばにいたランドセル。今では背中に小さくなったランドセル。いつも子どもたちを見守ってくれたランドセルにも感謝しなければなりませんね。6年間いつもありがとう！子どもたちは無事に卒業の日を迎えることができそうです



☆3月の主な行事予定 3のつく日は「えがおの日」

- 14日(水) 琴海中学校卒業式
- 16日(金) 第71回卒業証書授与式
- 21日(水) 春分の日
- 23日(金) 修了式

<4月>

- 6日(金) 平成30年度第1学期始業式
- 10日(火) 入学式

